



野洲北中学校

コミュニティ・スクールスタート！

4月25日（火）

19：00～
学校運営協議会

◆地域に学ぶ ◆地域から学ぶ
◆地域の一員として役割を果たす生徒

知ってもらう・つながる

地域に「中学校・中学生」を知ってもらい頼りにされる存在になる！



学校支援活動



地域での生徒の役割づくり



県立高専・工業学科、
モノづくりへの関心



部活動の地域移行に
向けての模索



多様な視点をもった委員と意見交流

「中学生が災害時など、いざというときに動ける子を育てたい」学校長の熱い願いが委員にも伝わり、「自分はどう関われるか」という当事者意識で考える委員の姿がうかがえました。

様々な視点から、学校を支え、ともに協働していこうという雰囲気を感じられる第1回の学校運営協議会でした。「自治会で、小中学生の居場所づくりをし、住んで良かったといえるように仕組みたい」や「中学生が芝桜を植えてくれたこと、もっと周知したい」、「防災教育と一緒に考えたい」「部活動移行には、まずは、生徒や生徒間のつながりを理解しなければ」など積極的に、それぞれの委員が関わる分野での意見が交わされました。

会長の「地域の人に中学生を知ってもらおう」との呼びかけに多くの委員が賛同し、「いかに巻き込んでいくか」について、「美術部が活動を外に発信してみるのよ」や「季吟の劇はどうかな」や「町歩きに参加できないか」など具体的なユニークなアイデアもでていました。

今後は、自治会への呼びかけや地域学校協働活動推進員の週2回の学校での常駐など、学校と地域がともにある身近な関係作りが進んでいきます。

次回は生徒の授業の様子など見学し、課題の解決に向けて歩み始めます。